

TOYO TIRE グループは、「人権・労働に関するグローバル方針」を策定し、運用を開始しました。

詳細はこちらをご参考ください：[人権・労働に関するグローバル方針](#)

当社グループは、事業のグローバル化とステークホルダーの多様化に対応しながら、包摂的な社会（社会的に弱い立場にある人々をも含め排除や摩擦、孤独や孤立から援護し、支えあう社会）の実現に貢献するため、職場やお取引先、事業活動を行うコミュニティにおいて事業活動に関わる全ての人々の人権を尊重した経営に努めます。当社グループの従業員は、自らの活動を通じて人権に負の影響を与える（引き起こす、助長する、もしくは加担する）可能性があることを認識し、それらの回避に努めます。

また、当社グループの調達活動における人権尊重責任の姿勢については、「[TOYO TIRE グループ CSR 調達ガイドライン（第3版）](#)」をご参考ください。